



# 学校だより

9月号

文京区立第一中学校 令和4年9月2日(金)

## 感動と感謝

校長 田島 佳子

地域学校協働本部の会議の中で、地域と学校をつなぐ架け橋として「お祭りがあつたら盛り上がるよね。」という会話がありました。「いいですね。やりたいですね。」とその時は、軽く答えていました。少し経つと、「やっぱり、お祭りって言ったら盆踊りですよね。」「生徒の出し物があるといいですね」「小さな子供たちが楽しめるものも必要ですね」「うちわを作りましょう」などとどんどん具体化していきました。そして今年に入って、東京都から地域と学校を結ぶ活動に予算がついたのをきっかけにして現実的なものになっていきました。不思議なもので一度勢いがつくと止まりません。地域学校協働本部を中心にPTA、教員、生徒の意見を取り入れながら計画が進んでいきました。

順調に進んでいると思っていた頃にコロナの第7波が勢いを増してきました。行動制限はしない、とはいうもののかなりの感染者の数に、本当にこんな時に実施してもいいのだろうか、と自問自答を繰り返していました。

正直なことをいうと、実施を判断するのは、大変でした。当日が近づくとつれて、コロナの感染者の数がさらに増えていきました。各地でのお祭りの状況もニュースで連日流れてきます。お祭りを中止したところ、実施したところなど、地域や内容、規模によって、判断基準が異なるため様々でした。実施か中止か。7月20日にお祭りについての最終確認の会の前に縮小版ならやれるのではないかと、思い、密が避けられないものはやらず、時間の短縮、やり方、動線を工夫した縮小版を提案しました。多くの知恵が集まり、建設的な意見によって縮小版の原型ができてきました。7月28日に縮小版の実施を決断しましたが、その後もぎりぎりまで協働本部やPTAの方々が見えないところで形を整えてくれました。変更や修正をしながら、当日を迎えました。何より心配だったのは、地域の皆さんの受け取り方です。本当にお祭りに来てくれるのか、ということです。開始15分前に門を開けました。一人、二人とぽつぽつ入ってくるだけでした。「これは、きっと少ないな。」と思っていたら、浴衣や甚平を着た子供たちの集団が現われ、次々と家族連れが入ってきました。ふとみると受付には行列ができて道にもたくさんの方が並んでいました。開会式を10分遅らせ、吹奏楽部の演奏が始まるころにはたくさんの方々が来てくれていました。盆踊りも、今時誰も踊らないのではないかと心配が必要なかったくらい多くの人が踊っていました。特に若いお父さんやお母さん、子供たちが踊っている姿は、感動的でした。太鼓の音が響き、浴衣姿の子供たちの笑顔がお祭りを盛り上げてくれました。

「楽しかった」「やってくれてよかった」という声をたくさん寄せていただきました。本校の生徒や卒業生、保護者やPTAのOB・OG、教職員、地域の方、太鼓の演奏や会場設営等、多くのボランティアの力に感謝しています。そして誰も予想していなかった1222名もの参加者の皆さまに心からの感謝を申し上げます。

「来てくれて、楽しんでくれて、ありがとう。」

いよいよ2学期の始まりです。まだ暑い日が続くと思いますが、それでも少しずつ秋に近づいていきます。夏休みに1学期の復習をしっかりとやりましたか。2学期が始まってすぐの12日、13日には中間考査があります。そして18日から二泊三日で3年生は奈良・京都へ修学旅行に行きます。10月に入るとすぐに1, 2年生は八ヶ岳移動教室です。そして10月の下旬には学習発表会です。大きな行事が続きます。充実した2学期が過ごせるように願っています。

しっかりとした目標をもって計画的に学習を進めてください。特に3年生にとってはとても大切な2学期になります。短いスパンで計画を見直し確実に仕上げてください。学習効果を上げるためには、環境を整え、限られた時間を有効に使うことです。頑張れ。

### 一中祭 7月31日(日)



### 文京区総合体育大会

8月23、24、25日に文京区総合体育大会がありました。各部活動の成績をHPにアップしますのでご覧ください。

防災に関する長年の取り組みが評価されて東京消防庁の「救急部長賞」を受賞することになりました。

### グロップ (熱帯植物)

先日、八丈島の教育現場を見てきました。その時にお世話になった方から、お花が届きました。また、八丈島の中学校のバスケット部とは1学期に交流試合もしました。



### 9月1日 防災引き取り訓練